

令和2年度事業報告書

事業の多くが新型コロナウイルスの影響を大きく受ける形となりました。感染予防対策に尽力することと、事業を継続することの両立にかなりの困難があったと言えます。年度初めでは国内の感染状況に応じて休業も行い、試行錯誤の中での活動ではありましたが、そのような中で全ての活動を感染予防のために中止するのではなく、人として正常な、人格的な心の状態を保つことを基準として活動の実施の是非を決定してきました。メンバー、ご家族、スタッフ、その他の関係者全ての方が法人のために全力で支援してくれたことが困難な状況の中でも何より喜ばしいことでした。長年培ってきた、一致・連携・責任の成果が見られ、失われるものが多い時勢で得るものを感じることができたのは誇らしいことでした。

1. 特定非営利活動に係る事業の実施に関する事項 (2020年4月から2021年3月)

No.	事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	支援者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数
1	障害福祉サービス事業	就労継続支援B型	5日/週	法人施設	3人/日	知的障害者10人/日
	事業内活動名	活動内容	実施予定日時	実施予定場所	支援者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数
	障害者と市民との交流活動	講習会、地域事業との連携	なし	—	—	—
	里山維持管理活動	国営明石海峡公園の里山維持管理活動	1回/月	国営明石海峡公園神戸地区	15人/回	一般市民不特定多数
	障害者の社会参画に関する普及啓発活動	園芸療法実践報告、講演等の活動	なし	—	—	—
2	障害福祉サービス事業	共同生活援助	5日/週	県営住宅	2人/日	知的障害者4人/日
3	障害者によるアンクルン・オーケストラ演奏事業	障害者の音楽活動支援活動	2回/月	近隣集会所	8人/回	障害者21人/回
		演奏活動とワークショップ	1回/年	近隣集会所(オンライン)	8人/回	一般市民不特定多数



認定NPO法人 プレゼント ガーデントゥー

Present Garden to

2. 活動報告

特定非営利活動に関わる事業

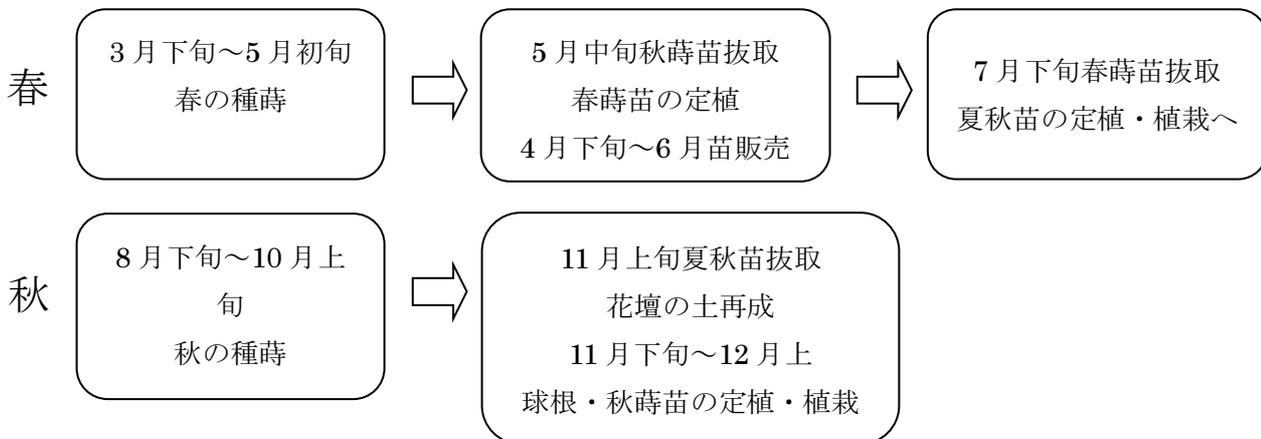
・ 障害福祉サービス事業（就労継続支援B型）

① 園芸プログラム

プレゼント・ガーデンの実習園庭にて基本的な園芸療法プログラム（種を蒔き、育苗して花を咲かせる）を行っています。園芸療法は花を育てながらメンバーひとりひとりの障害を含めた人格と向き合い、その精神的、身体的、社会的課題を乗り越えるためのプログラムを提供します。そして心身ともに、より健康で社会に貢献できるスタンスを持つことができるよう支援しています。1年間を1クルーと考えるなか、まず「1日の生活リズムを確立」→「春夏秋冬：季節の変化と園芸作業への適応」→「年間園芸活動の把握」これらの活動を繰り返しながら個々の人格的成長を積み重ねています。

感染予防対策に伴い、メンバー10人を二つのグループに分けて活動を行う場面が多くなりました。数年前よりそのような形で作業を行うことが段々と可能になってきていたのがコロナ禍の中で大いにプラスとなり、少人数で行うことによってメンバーは責任を持つことができ、スタッフはより手厚い支援を行える場面も見られました。メンバー同士がお互いに助け合い、教え合う機会も意識して増やし、メンバー自身が担うことも少しずつではありますが確実に増えてきているように感じています。室内に閉じこもることが多かった中でPGは園芸療法・作業というプログラムがあることで開放的に心の安定を保つことができたと感じています。季節の移り変わり、天気、温度が少しずつ例年とはズレがでてきているのを感じ花の生育がより難しくなっていることを体感しています。それでもPGの庭に苗を買いにきてくださる方、庭を見て心が和むとってくださる方が多くおられることはとても喜ばしいことです。

◆種蒔き 年二回



② その他の園芸プログラム

小寺農園

では、自らが育て、自ら食す、そして家族にも喜んでもらい、木曜日（活動日）の野菜のお土産を双方が喜び楽しみにしています。

季節の野菜の収穫が今年度は豊作でした。可能な限り、自然農法を目指し、それによって作業が多くなることもありますが、安心して食すことのできる野菜を育てることは気持ちも前向きになるように感じます。コロナ禍の中で、広い空のもと、人も少なく、思いっきり作業のできる農園があったことには助けられた思いです。引き続きボランティアの方も参加していただき、充実した農園作業を行うことができます。



◆小寺農園 野菜作り	週一回木曜日	泉修・大西捷三
------------	--------	---------

三浦ナーセリー

での土入れ作業は、速さ・正確さ連携等を身につけ、ペアでの作業、グループ全体としての動きを学ぶことができます。

外に出る機会が減り、悶々とした気持ちの中で三浦ナーセリーのような体を思いっきり動かし、土にまみれて行う作業はどこか気持ちよさをメンバーも感じてくれていたのではないのでしょうか。予定として可能な限り実施し、三浦ナーセリーの方も積極的に作業を下さったように感じています。メンバー全体がどことなく気持ちが締まらないような時にはこの作業や役務等があることでいつもハツラツとした気持ちになりました。



◆三浦ナーセリー土入れ作業	週一回金曜日	三浦ナーセリー
---------------	--------	---------

東谷公園市民花壇オアシス

は、実習庭園に加えて地域の多くの方々に声をかけていただける一番の場所となっています。花を育てながら「あ

りがとう」「綺麗だね」と言っていたことができたり、「あの公園の綺麗な花壇はだれがやっているのだろう」という話を耳に挟むと誇らしく思え、地域・社会へのちょっとした貢献を感じることができます。

外での活動もどことなく自粛ムードが強い中、公園の中でメンバー10人が作業をすることは非常に気を使う活動でした。それでもこういった時期だからこそ綺麗な花壇を地域に作ることは必ずプラスになると信じ、継続してメンテナンスを続けました。近隣幼稚園が東谷公園の一面に花を植え、その花苗提供やメンテナンスをお手伝いするという機会もありました。「いつも綺麗にしてくれてありがとう」という地域の方からの言葉を励みに活動しています。来年度より神戸市からの花苗提供の回数が年二回に減ることになり、お花を長持ちさせることが求められる形になりそうです。



◆東谷公園市民花壇	週一回月曜日	
-----------	--------	--

③ボランティア・講師プログラム

◆音楽療法	月一回第一火曜日	石川理子
◆絵本の時間	月一回第二火曜日	大木知子
◆グローイングハート	月一回第四火曜日	丹羽和子
◆スイミング	月一回火曜日	斉藤宏太郎<株ケイゾク>
◆3B体操	冬季三回(コロナ未実施)	坂元匡子他
◆美術教室	年六回	専門講師
◆薬膳	月一回水曜日	横 晴美
◆みんなの健康	月一回第三火曜日	足立麻美



音楽療法



絵本の時間



グローイングハート



美術教室



薬膳



みんなの健康

④就労支援事業活動

◆花苗販売・植栽（園芸部門）

◆手芸活動（手芸部門）

◆軽作業等・役務（軽作業部門）

令和2年度の月額平均支給額は11,226円となりましたが、工賃変動積立金を取り崩すことで例年と同水準の工賃を支給しています。新型コロナウイルスの影響により受注が不透明であった役務作業も多かったことや、予期せぬ競争見積もりにより受注を逃す案件もあり、かなり厳しい一年だったと言えます。一つの案件を逃すことが大きく収入を減らすことになるため、次年度も気が抜けない状況です。新たに手芸部門として内職の仕事も受注するようになりましたが単価がかなり安いので大きな収入にはならない状況です。メンバーの働きは素晴らしく植栽・役務等の就労支援活動のみならずどのプログラムにおいてもスピード感と自ら取り組む積極性、そして強いまとまりを見せてくれます。コロナ禍の暗い雰囲気をもいつもメンバーが明るく照らしてくれているように感じています



⑤障害者と市民の交流活動

新型コロナウイルスの影響が大きく、今年度は実施しませんでした。

バザー出店	なし	—	—
地域公園イベント出展			

⑥里山管理活動

知的に障害を持つメンバーが林の中を歩くこと、竹林整備において竹を切り倒し、枝を取り、運搬するという作業が困難に行えていることは作業を始めたころから考えると誰も予想できなかったことであり、大きな成果と言えます。これらを継続して行うことが重要であると考えています。

新型コロナウイルスによる影響で、活動を行うかどうかを迷う場面もありました。基本的に開園区域外における活動が主であり、会員以外との接触も少ないことから可能な範囲での活動を実施しました。

四ツ辻の竹林整備においては、鬱蒼と茂っている池付近の竹林を間引きする形で行い、日の光が入るように整備を行っています。鳥類が生息している旨以前より考慮しているため全てを伐採しない形で整備を行っています。夏場付近にホタルが生息し、この活動が良い影響を与えていると公園側より言ってもらえたことは長年続けてきた活動に成果を得ることができたことと喜んでいると共に、今後の活動の励みにもなりました。スマリの増殖も順調に進み、落ちた種から発芽した苗の観察と自分たちで増やした苗の植付を同時に行っているところです。長年作業を継続して行き、知的のみならず身体にも不自由のあるメンバーが足場の悪い、時には危険も伴う作業を積極的に行えるようになり、この一年怪我等の事案もなかったことが一番の成果と考えています。

藍那里山活動	月一回（年間 全10回）	辰巳憲一
--------	--------------	------



⑦障害者の社会参画に関する普及啓発活動

新型コロナウイルスの影響が大きく、今年度は実施しませんでした。

園芸療法実践報告、講演等の活動	なし	—
-----------------	----	---

・障害福祉サービス事業（共同生活援助）

令和2年9月1日事業開始。定員5名の共同生活援助（グループホーム）「Present Garden tree」を明石市松が丘の県営住宅二部屋を賃貸して実施しています。誰もが住みたいと思えるような家になるよう内装・家具等を整え、「親なき後」の不安を持つ利用者とその保護者の皆さまのために事業を行っています。

令和2年度は4名の方が入所され、メンバー・保護者・スタッフも皆が初めてのことに四苦八苦しながらもベストと思えるものを検討し続けています。グループホームは就労継続支援B型の日中活動とは異なり、家庭での何気ない衣食住のお世話になります。**衣**毎日4人分の洗濯（これが1番の難題です）、それぞれの衣類が混ざらないようにと服に名前と印を付け、色別ネットに入れ、色別ハンガーに干し、畳み方、しまいは各支援員・お世話係それぞれが家庭流にならぬよう統一させる必要があります。ここでミスをするとメンバーが他人の服を着るという失敗が起きてしまいます。刻々と変化する天気・気候に、PGのプログラムによっても服が変わり、洗濯方法が変化します。**食**夕食、朝食、おやつ準備、片づけそして排便の有無にまで気を付けます。メンバーは好き嫌いなくいつも完食してくれます。**住**住宅2戸続きを利用しているので2軒分の掃除、ベッドメイキング、各部屋いつもきちんと整えられている事、メンバーのお風呂の支援（湯の温度にも好きずきがあり、毎日洗髪・洗体）それに各メンバーの体調、洗顔歯磨き・服薬・点眼・フェイスマッサージ・手足のケア、心の不安や心配、お母様方への報告、連絡などほんとうに日常の何気ない生活を普通に過ごすことの難しさをひしひしと感じています。しかし9月開所から約半年、メンバーも自分で出来る事（食事の後片づけ、部屋の掃除、洗濯物干し等）が増え、気持ちも落ち着いて、きっと毎日代わり替わる泊まる支援員の個性にも慣れてくれています。皆が手探り、でもきっとそれが定型ではないそれぞれに良い「家」となることを願い、努力しています。



・ 障害者によるアンクルン・オーケストラ演奏事業

新型コロナウイルスの影響を最も強く受けたのはアンクルン演奏活動のように感じます。平日のメンバー10人に加えていろいろな所属から参加してくれる一般生のメンバーと共に安心してレッスンができるよう可能な限りの対策を行いました。毎月二回のレッスンを行うことができないことも多く、動画配信等を行ってメンバーの気持ちがアンクルンから離れないよう工夫しました。第5回アンクルン演奏会の開催を目指しつつ練習する日々ですが、2021年の開催は断念し、安心して演奏のみに集中することのできる機会を待っています。小さな演奏会やワークショップも行うことができない中、県立こどもの館よりホームページ配信用の動画の撮影依頼をいただくことができたのはとても大きなことでした。レッスンを行っている場所での撮影になりましたが、メンバーの意識は演奏会のそれと同じように高く、素晴らしい演奏を行うことができたと思っています。

奥田先生を新たな音楽の指導者として迎え、メンバーと共にアンクルン演奏活動も前に前に向かう意識を持ち続けています。



◆レッスン	月二回第二・第四土曜日	近隣集会所	北山紀子・石川理子 奥田幸果
◆演奏会・ワークショップ	年間 全1回	県立こどもの館アンクルン動画撮影会 (11月28日)	

3. 事業実施体制

①会議に関する事項

◆通常総会

開催日 令和2年6月20日(土) 10:00~11:00

開催場所 法人第二作業棟ひだまり

出席者 20名(うち表決委任者5名) 正会員総数20名

第1号議案 平成31年度事業報告に関する件

第2号議案 平成31年度決算に関する件

平成31年度監査報告

第3号議案 令和2年度事業計画に関する件

第4号議案 令和2年度予算に関する件

◆理事会

令和2年度第一回理事会

開催日 令和2年5月27日(水) 14:00~14:30

出席者 理事5名

議案 第1号議案 令和2年度通常総会に関する件

②事務局体制

◆事務長 高野ささぐ

③会員

◆正会員 19名